

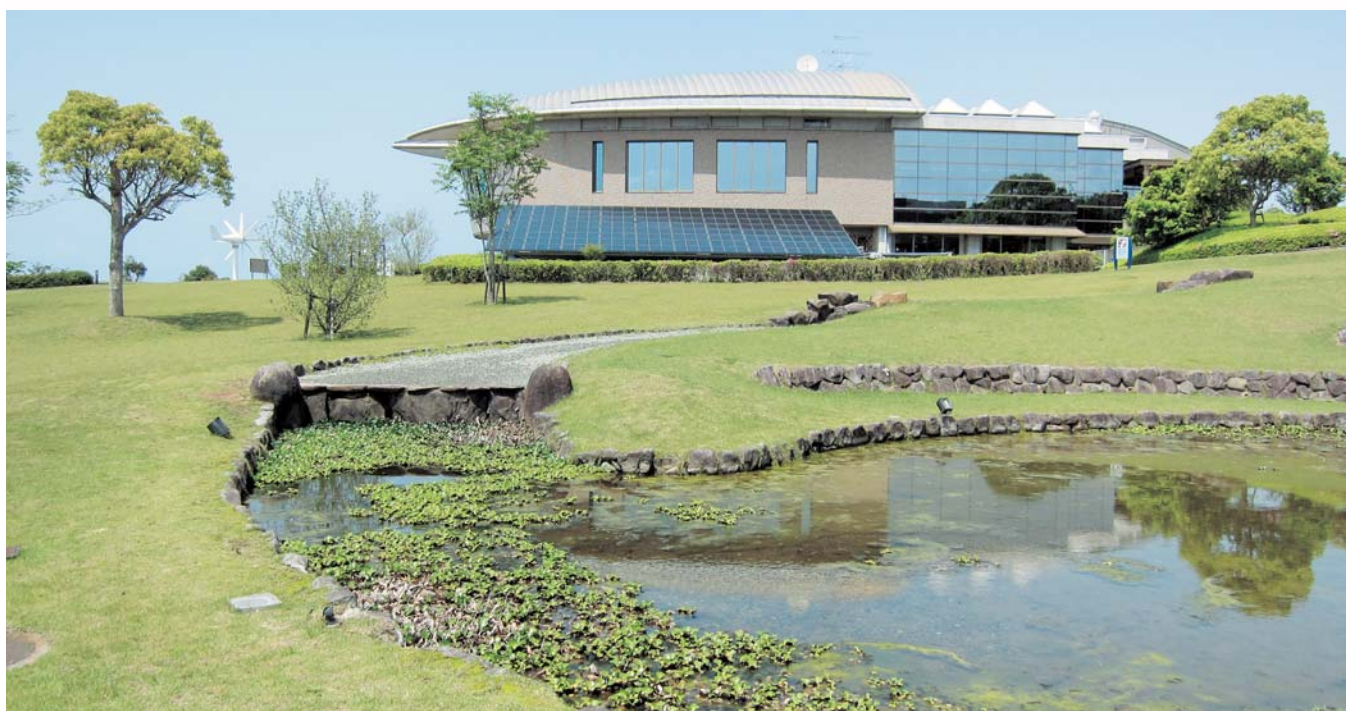
エコタイムズ

環境センターだより 春号 (No.64)

平成23年5月

発行 熊本県環境センター (〒867-0055 熊本県水俣市明神町55番1号)
TEL0966-62-2000 FAX0966-62-1212
[URL] <http://www.kumamoto-eco.jp/center/>
[E-mail] center@kumamoto-eco.jp

環境センターの庭



環境センターの庭を取り囲んで樹齢百年を超える数十本の樺の木があります。センターができる前に植えられたものです。多分、樺油を取るために植えられていたものだと思います。芝生の部分や建物がある所はカライモ畑でした。こちらではサツマイモのことをカライモと言います。「明神カライモ」と呼ばれ、とてもおいしいことでその当時、有名だったそうです。

また、庭内には、昨春復活した、「緑の地球儀」を取り囲む池があります。春にはオタマジャクシやメダカ。夏になればゲンゴロウやトンボの幼虫で賑やかになります。

先人の営みを想像しながら、環境センターの周りを歩いていると、これからもずっと大切に後世に残して行きたいとの思いでいっぱいになります。

今年度から「水俣に学ぶ肥後っ子教室」が始まり、県下ほぼ全ての小学5年生が環境センターで環境について学ぶことになりました。環境センターの庭で思いっきり楽しんでください。

春号の内容

- | | |
|--|--|
| ・ P2~3 論説 「生物多様性とその危機」 熊本大学名誉教授 内野明德 氏 | ・ P7~9 熊本県からの情報 ・ 大規模太陽光発電システムに説明員 (新エネルギー産業振興室) ・ 生物多様性の保全に向けて(環境生活部自然保護課) |
| ・ P4~5 思い出日記 環境センターに行こう・春のこども祭り ほか | ・ P10 環境センターから 「サラダたまねぎ」プレゼント |
| ・ P6 企画展示より 「こどもエコクラブ壁新聞」展ほか | ・ P11 環境マンガ 「今こそみんなでエネルギーの大切さを考えよう！」 |
| | ・ P12 催し物 情報プラザ便り あとがき |